

登録コード	SF423400	開講年度	2026					
授業題目	システム解析学セミナー				担当教員	榊原 厚一		
英文授業名	System Analysis Seminar				副担当	宮原 裕一・笠原 里恵		
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学年	4年
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	必修 担当：物質循環学コース全教員・宮原、笠原（潮沼高地環境教育研究センター）
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2 6 Sカリ，2 5 Sカリ，2 4 Sカリ，2 3 Sカリ							
	【2023年度以降加付対象】理学の各分野における専門知識				物質循環に関する知識をもとに研究発表を理解できるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				研究発表を聴き，討論を行えるようになる。			
	【2023年度以降加付対象】理学の基礎知識と専門知識を活用して課題を発見し取り組み、その成果を社会に役立てる力				物質循環に関する知識をもとに研究発表を理解できるようになる。			
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、環境共生、防災減災							
(3)全学横断特別教育プログラム	環境マインド実践人材養成コース							
(4)授業の概要	物質循環学コースに所属する4年生，院生，教員らが交替でセミナーを開催する．卒業研究の計画・中間・最終まとめの発表，研究に関連した論文を取り上げての文献紹介などを討論形式で行う．							
(5)授業のキーワード	卒業研究，計画，発表，地球，生態，セミナー							
(6)授業計画	研究室ごとに，4年生，院生，教員らが交替でセミナーを開催する．卒業研究の計画・中間・最終まとめの発表，研究に関連した論文を取り上げての文献紹介などを討論形式で行う．最後に授業のふりかえりを入力する．							
(7)成績評価の方法	出席と討論への参加状況（20％），研究紹介・研究発表（80％）に関して総合的に評価する．							
(8)成績評価の基準	100点満点で，60点未満は不可，60点以上70点未満は可，70点以上80点未満は良，80点以上90点未満は優，90点以上は秀，とする．							
(9)事前事後学習の内容	発表者は発表用の補助資料として，スライドやレジメなどの準備をすること．							
(10)履修上の注意	各研究室のセミナーへの参加が必須．							
(11)質問,相談への対応	担当教員が随時受け付ける．							
【教科書】	特になし							
【参考書】	特になし							